

令和元(平成31)年 東京都輸血状況調査 集計結果(平成31年1月～令和元年12月) (1/6)

対象病院数	回答数	回答率	輸血療法委員会 設置件数	設置率 (回答数に対する)	輸血管理料の取得			取得率 (回答数に対する)
			386	80.9%	I	II		
618	477	77.2%			194	52	142	40.7%

適正使用加算		血小板洗浄加算		貯血式自己血輸血 管理体制加算		I 輸血用血液 製剤使用病院数	(再掲)放射線 照射血液 使用病院数		II 院内採血 実施病院数	
有	無	有	無	有	無		日赤照射	病院照射		
142	335	12(356件)	465	32	445	376	376	376	17	0

III 医療種別 回答病院数	IV 製剤別 購入量・廃棄量 回答病院数	V 疾病別 輸血状況回答 病院数	(再掲)悪性 新生物対別輸血 状況回答病院数	VI 年代別 男女別輸血状況 回答病院数	VII 自己血輸血 実施病院数	VIII 血漿分画製剤 (「血漿分画製剤①」のみ) 使用病院数
73	351	360	256	370	155	325

※単位(U)は、200mL換算ユニット

I	区分	日 赤 製						病 院 製		
		200mL由来		400mL由来		成 分 由 来		院 内 血		
		病院数	(U)	病院数	(U)	病院数	(U)	病院数	(U)	
輸 血 用 血 液 製 剤 使 用 状 況	全 血	人 全 血 液	0	0	0	0				
		照 射 人 全 血 液	0	0	1	28				
		小 計 ㉔ (200mL/400mL)	0	0	1	28			0	0
	赤 血 球	赤 血 球 液 -LR	12	1,143	16	99,460				
		照 射 赤 血 球 液 -LR	320	17,008	370	490,344				
		洗 浄 赤 血 球 液 -LR	0	0	0	0				
		照 射 洗 浄 赤 血 球 液 -LR	6	310	33	828				
		解 凍 赤 血 球 液	0	0	0	0				
		照 射 解 凍 赤 血 球 液	0	0	0	0				
		合 成 血 液 -LR	0	0	1	4				
照 射 合 成 血 液 -LR		1	1	4	30					
小 計 ㉕ (200mL/400mL)	339	18,462	424	590,666			0	0		
血 小 板	濃厚血小板 -LR (1単位)					0	0			
	同 (2単位)					0	0			
	同 (5単位)					0	0			
	同 (10単位)					4	42,740			
	同 (15単位)					1	15			
	同 (20単位)					2	460			
	照射濃厚血小板 -LR (1単位)					8	20			
	同 (2単位)					3	22			
	同 (5単位)					103	14,040			
	同 (10単位)					224	815,911			
同 (15単位)					100	21,855				
同 (20単位)					167	162,860				

区分	日 赤 製						病 院 製		
	200 mL由来		400 mL由来		成 分 由 来		院 内 血		
	病院数	(U)	病院数	(U)	病院数	(U)	病院数	(U)	
I 輸血用血液製剤使用状況(続き)	血	濃厚血小板 HLA-LR (10単位)				3	420		
		同 (15単位)				2	90		
		同 (20単位)				1	20		
	小	照射濃厚血小板 HLA-LR (10単位)				41	26,790		
		同 (15単位)				24	1,545		
		同 (20単位)				23	4,440		
		照射洗浄血小板 - (10単位)				24	11,070		
	板	照射洗浄血小板 HLA- (10単位)				6	570		
小 計 ㉓					736	1,102,868	0	0	
血漿	新鮮凍結血漿 -LR	64	3,547	188	136,972	118	102,596		
	小 計 ㉔						243,115	0	0
	その他 ()								
	白血球濃厚液 ㉕							2	15.2
合 計		1,955,154.2						(U)	

(再掲) 日赤から購入して使用した血液製剤のうち、GVHD予防のために院内で放射線照射した血液製剤 (単位：U)

区分	日 赤 製		
	200 mL由来	400 mL由来	成 分 由 来
人 全 血 液 -LR	0	0	
赤 血 球 液 -LR	1,143	99,460	
洗 浄 赤 血 球 液 -LR	0	0	
解 凍 赤 血 球 液 -LR	0	0	
合 成 血 液 -LR	0	4	
血小板 (1単位～20単位の合計)			43,745
合 計	1,143	99,464	43,745

II 院内採血	供血者受付数	0 人	採 血 量	0 (U)
	採血不適格者数	0 人	検 査 落 ち 数	0 (U)
	採 血 者 数	0 人	連続血液分離装置	17 台 (12病院)
白血球濃厚液使用対象数	顆粒球輸血	0 人		
	ドナーリンパ球輸注	10 人		

【医療種別】

医療種別	医療種別	病院	実施症例数	実施症例回数	使用量	
					病院	単位 (U)
III 医療種別	血漿交換療法	赤血球製剤	809 例	4,525 回	11	106.0 (U)
		血漿製剤			60	49,749.0 (U)
		アルブミン製剤			42	232,371.5 (g)
	生体肝移植	赤血球製剤	47 例	47 回	4	854.0 (U)
		血漿製剤			4	2,020.0 (U)
		アルブミン製剤			4	6,900.0 (g)

【製剤別購入・廃棄量】

血液製剤名	病院	購入量(単位:U)	廃棄量(単位:U)	廃棄率	廃棄理由(件)		
全血製剤	1	28	0.0	0%	ア 0	イ 0	ウ 0
赤血球製剤	350	614,624.0	9,994.0	1.6%	ア 235	イ 78	ウ 59
血小板製剤	227	1,087,472.0	3,213.0	0.3%	ア 47	イ 12	ウ 26
血漿製剤	197	267,859.0	4,575.0	1.7%	ア 136	イ 55	ウ 43
合計	775	1,969,983.0	17,782.0	0.9%	ア 418	イ 145	ウ 128

廃棄理由:ア 有効期限までに使用しなかった イ 破損又は保管環境に問題が生じ、使用できなくなった ウ その他

【疾病別輸血状況】

(単位:U)

V 疾病別 輸血 状況		悪性新生物 (白血病を含む)	血液及び 造血器	循環器系	消化器系	筋骨格系及 び結合組織	腎尿路 生殖器系	妊娠・分娩	
		計	568,662.0	312,064.0	243,989.0	102,528.0	25,106.0	30,396.0	11,070.0
		11,973.0	3,008.0	784.0	1,605.0	276.0	214.0	0.0	
	赤血球	135,643.0	93,062.0	84,817.0	66,841.0	15,566.0	18,278.0	4,519.0	
	血小板	404,582.0	197,393.0	101,869.0	17,275.0	4,100.0	5,385.0	2,360.0	
	血漿	28,437.0	21,609.0	57,303.0	18,412.0	5,440.0	6,733.0	4,191.0	
					損傷、中毒 及び その他の外因	その他 の疾患	不詳	合計	
					計	43,580.0	238,689.0	359,220.2	1,935,304.2
						806.0	1,184.0	-	19,850.0
					赤血球	24,704.0	74,032.0	-	517,462.0
					血小板	8,464.0	124,532.0	-	865,960.0
					血漿	10,412.0	40,125.0	-	192,662.0

※表中下段の数字は、「区分不可」と回答のあった医療機関分の合計。

悪性新生物の内訳(再掲)

	胃	結腸及び 直腸	肝及び 肝内胆管	気管、気管 支及び肺	乳房	子宮	悪性リンパ腫	白血病	その他	不詳
計	17,450.0	24,246.0	20,072.0	11,740.0	5,211.0	9,611.0	66,480.0	280,380.0	75,645.0	57,827.0
	895.0	1,305.0	276.0	218.0	10.0	186.0	44.0	8,919.0	120.0	-
赤血球	12,857.0	16,173.0	7,533.0	4,839.0	2,197.0	6,209.0	10,094.0	33,576.0	30,707.0	-
血小板	3,355.0	5,140.0	5,600.0	6,130.0	2,770.0	2,360.0	54,785.0	241,536.0	39,371.0	-
血漿	1,238.0	2,933.0	6,939.0	771.0	244.0	1,042.0	1,601.0	5,268.0	5,567.0	-

【年代別及び男女別輸血状況】

(単位：人)

VI 年代別及び男女別輸血状況		0～4歳	5～9歳	10～19歳	20～29歳	30歳～39歳	40～49歳	50～59歳
	男	1,007	229	367	674	951	2,465	5,094
		0						
	女	841	148	400	828	2,227	3,373	3,917
		1						
	計	1,848	377	767	1,502	3,178	5,838	9,011
		1						
		60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	不明	合計	
	男	9,774	12,087	9,816	2,126	-	53,264	
			8,674					
女	5,642	8,587	10,747	4,847	-	49,931		
		8,373						
計	15,416	20,674	20,563	6,973	-	103,195		
		17,047			-			

※表中下段の数字は、「区分不可」と回答のあった医療機関分の合計。平成29年より70歳以上を細分化。

【自己血輸血】

VII 実 施 状 況 自 己 血 輸 血	方 式		実施症例数 (重複有)				採血量 (貯血量)		使用量 (輸血量)	
			うち同種血の併用例							
			病院	例	病院	例	病院	(U)	病院	(U)
貯血式	液状保存	144	10,348	108	(436)	149	30,073.4	151	26,613.2	
	凍結保存	4	192	4	(16)	4	462.7	4	363.0	
回収式		42	6,330	32	(2,702)			41	17,086.1	
希釈式		17	494	15	(76)	17	5,075.7	18	5,092.7	
合計(実数)		207	17,364	159	(3,230)	170	35,611.8	214	49,155.0	
診療科別輸血状況	整形外科	脳神経外科	呼吸器外科	消化器外科	心臓血管外科	産科・婦人科				
	(U)	(U)	(U)	(U)	(U)	(U)				
	16,624.2	1,558.6	4.0	1,064.6	19,778.4	5,799.7				
	泌尿器科	歯科口腔外科	その他	不詳	合計					
	(U)	(U)	(U)	(U)	(U)					
	1,606.2	1,244.5	1,244.8	230.0	49,155.0					

【血漿分画製剤①】

	区分	規格	使用		(再掲) 国内献血由来							
			病院数	(本)	病院数	(本)						
Ⅷ	グ	筋注用免疫グロブリン	15% 3mL	1	1	1	1					
			15% 10mL	2	4	2	4					
	ロ	静注用免疫グロブリン	500mg	34	1,864	34	1,864					
			1g	5	173	5	173					
			2.5g	157	44,263	153	42,123					
			5g	131	70,452.7	130	70,444.7					
			10g	28	6,446	28	6,446					
			20g	15	2,603	15	2,603					
	リ	皮下注用免疫グロブリン	1g / 5mL	8	917.0	-	-					
			2g / 10mL	15	2,177	-	-					
			4g / 20mL	23	6,168	-	-					
	製	特殊免疫グロブリン	抗HBs人免疫グロブリン	200単位	62	210	29	106				
				1000単位	31	1,823	-	-				
			抗破傷風人免疫グロブリン	250単位	48	784	-	-				
				1500単位	8	49	-	-				
			乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	1000倍	73	735	-	-				
			ヒスタミン加人免疫グロブリン	12mg / 5mL	1	16	1	16				
			分	蛋白質製剤	人血清アルブミン	5% 100mL	3	273	3	273		
	5% 250mL	123				76,100	77	50,445				
	20% 20mL	19				2,445	19	2,445				
	20% 50mL	119				61,811	112	55,921				
	25% 20mL	4				67	4	67				
	25% 50mL	176				90,263	146	60,007				
加熱人血漿蛋白	100mL	2			37	2	37					
製	血液凝固因子製剤	第Ⅶ因子(遺伝子組換)	エプタコグアルファ	1mg	6	173						
				2mg	5	442						
				5mg	17	1,240						
				8mg	1	216						
		乾燥濃縮人血液凝固第Ⅴ因子加活性化第Ⅶ因子		1.5mg	5	1,641						
		凝	第Ⅷ	血漿由来	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子(コンファクトF)	250単位	0	0				
						500単位	10	77				
						1000単位	23	1,282				
						250単位	0	0				
						500単位	3	64				
						1000単位	8	1,236				
				固	因子	遺伝子組換	オクトコグアルファ	250単位	8	538		
								500単位	17	2,098		
								1000単位	19	4,571		
								1500単位	4	775		
								2000単位	23	9,627		
								3000単位	7	4,847		
		製	子製剤	遺伝子組換	エフラコグアルファ	250単位	2	10				
						500単位	7	476				
						750単位	1	110				
						1000単位	13	701				
						1500単位	5	635				
						2000単位	15	8,154				
2500単位	0					0						
3000単位	10					5,897						
況	剤	第Ⅷ因子機能代替(遺伝子組換)	エミズマブ	30mg	4	128						
				60mg	6	619						
				90mg	9	884						
				105mg	9	799						
				150mg	7	777						

【血漿分画製剤① 続き】

製剤 使用 状況	製剤 種類	製剤 成分	製剤 区分	規格	使用		(再掲)国内献血由来		
					病院数	(本)	病院数	(本)	
VIII 血漿 分画 製剤 使用 状況	血液 凝固 因子 製剤	IX 因子	血漿由来	乾燥人血液凝固第IX因子	400単位	0	0		
				乾燥人血液凝固第IX因子	500単位	0	0		
				乾燥人血液凝固第IX因子	1000単位	3	185		
				乾燥人血液凝固第IX因子	2000単位	6	946		
			遺伝子組換	乾燥人血液凝固第IX因子複合体(PPSB-HT、ケイセントラ)	200単位	2	77		
				乾燥人血液凝固第IX因子複合体(PPSB-HT、ケイセントラ)	500単位	33	536.8		
				乾燥人血液凝固第IX因子複合体(PPSB-HT、ケイセントラ)	1000単位	29	265		
				乾燥人血液凝固第IX因子複合体(PPSB-HT、ケイセントラ)	500単位	2	11		
				乾燥人血液凝固第IX因子複合体(PPSB-HT、ケイセントラ)	1000単位	3	81		
				乾燥人血液凝固第IX因子複合体(PPSB-HT、ケイセントラ)	2000単位	6	740		
				乾燥人血液凝固第IX因子複合体(PPSB-HT、ケイセントラ)	3000単位	4	725		
				乾燥人血液凝固第IX因子複合体(PPSB-HT、ケイセントラ)	250単位	0	0		
				乾燥人血液凝固第IX因子複合体(PPSB-HT、ケイセントラ)	500単位	0	0		
				乾燥人血液凝固第IX因子複合体(PPSB-HT、ケイセントラ)	1000単位	6	610		
			乾燥人血液凝固第IX因子複合体(PPSB-HT、ケイセントラ)	2000単位	6	1,952			
			乾燥人血液凝固第IX因子複合体(PPSB-HT、ケイセントラ)	3000単位	2	1,164			
			乾燥人血液凝固第IX因子複合体(PPSB-HT、ケイセントラ)	4000単位	3	235			
製剤	第XIII因子 (血漿由来)	4mL中240倍以上	75	12,476					
製剤	〃 (遺伝子組換)	カトリテカゴ	1	12					
製剤	乾燥濃縮人アンチトロンビンIII	500単位	31	2,415					
製剤	乾燥濃縮人アンチトロンビンIII	1500単位	89	6,679					
製剤	アンチトロンビンガンマ	600単位	21	2,308					
製剤	アンチトロンビンガンマ	1800単位	12	431					
製剤	フィブリノゲン	1g	24	633					
製剤	人ハプトグロビン	2000単位	65	3,005					
製剤	その他	乾燥人血液凝固因子抗体迂回活性複合体、乾燥濃縮人活性化プロテインC、乾燥濃縮ヒトC1-インアクチベーター	10	3,028					
合 計					464,999.5	299,432.7			

【血漿分画製剤②】

製剤 使用 状況	製剤 種類	製剤 成分	製品名	規格	使用	
					病院	(本)または(枚)
血漿 分画 製剤 使用 状況	トロンビン (人由来)		トロンビン	5000単位	11	1,170
			トロンビン	10000単位	10	1,459
	組織 接着 剤	フィブリノゲン加第XIII因子	ベリプラスト	0.5mL	8	621
			ベリプラスト	1mL	43	1,247
			ベリプラスト	3mL	100	6,057
			ベリプラスト	5mL	45	3,178
			ボルヒール	0.5mL	12	917
			ボルヒール	1mL	38	1,002
			ボルヒール	2mL	4	147
			ボルヒール	3mL	80	6,507
			ボルヒール	5mL	49	4,617
			剤	フィブリノゲン配合剤	タコシール	3.0×2.5cm
	タコシール	4.8×4.8cm			66	1,761
	タコシール	9.5×4.8cm			96	5,840

輸血状況調査結果の推移 (平成25年～平成31(令和元)年)

調査項目	年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31 (令和元)年	前年を 100とする 指数
		調査対象病院数 ※1 (病院)	638	623	629	633	630	628	618
回答数 (病院)		553	549	542	549	536	529	477	90.2
輸血用血液製剤使用病院数 (病院)		431	443	439	436	428	407	376	92.4
放射線照射血液使用病院数 (病院)		431	443	439	436	428	407	376	92.4
白血球除去フィルター使用病院数 (病院)									
自己血輸血実施病院数 (病院)		177	184	184	179	176	180	155	86.1
血漿分画製剤使用病院数 (病院)		381	396	386	377	378	363	325	89.5
院内採血実施病院数 (病院)		5	5	3	0	0	0	0	-
院内採血	供血者受付数 (人)	2	0	36	0	0	0	0	-
	採血不適格者数 (人)	0	0	0	0	0	0	0	-
	採血者数 (人)	8	6	36	0	0	0	0	-
	採血量 ※2 (U)	17	12	63	0	0	0	0	-
	検査落ち数 (U)	0	0	0	0	0	0	0	-
連続血液分離装置 (台)	26	23	26	17	20	19	17	89.5	
院内血使用状況	全血 (U)	0	0	0	0	0	0	0	-
	赤血球 (U)	0	0	0	0	0	0	0	-
	白血球濃厚液 (U)	2	0	162	7	23	0	15.2	0.0
	濃厚血小板 (U)	0	0	0	0	0	0	0	-
	血漿 (U)	0	0	0	0	0	0	0	-
	その他 (U)	0	0	0	0	0	0	0	-

※1 調査対象医療機関は「都内の20床以上の医療機関」。

※2 単位 (U) は、200mL換算ユニット。

血液製剤及び血漿分画製剤の使用状況

単位：血液製剤 (U)、血漿分画製剤 (g)

製剤名	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31(令和元)年
赤血球	705,001.4	740,373.3	739,022.3	713,025.4	707,918.7	689,415.9	658,311.0
血小板	1,098,828.0	1,170,306.0	1,184,316.0	1,205,985.0	1,203,838.0	1,168,166.0	1,102,868.0
血漿	291,287.0	302,133.8	300,285.0	285,342.0	262,849.0	265,992.0	243,115.0
アルブミン	3,325,509.5	3,190,524.1	3,134,593.7	2,929,994.2	2,952,443.9	2,821,925.1	2,779,899.3
静注用免疫グロブリン	457,462.5	504,786.0	523,321.5	523,691.5	585,475.0	618,112.5	580,546.0

※1 「赤血球」は、全血及び自己血の使用量を加算。

※2 「血漿」の単位：200mL由来1バッグ=1単位、400mL由来1バッグ=2単位、成分由来1バッグ(450mL)=3.75単位(～平成26年)、(480mL)=4単位(平成27年～)。

※3 「アルブミン」は、加熱人血漿蛋白を含む。

※4 「静注用免疫グロブリン」の規格は「500mg・1g・2.5g・5g・10g」(平成25年～平成29年)、「500mg・1g・2.5g・5g・10g・20g」(平成30年～)。

※5 「その他」については、使用内容等について不明のため加算しない。

年代別及び男女別輸血状況

(単位：人)

区分	年齢										不明	計		
	0～4歳	5～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳			90歳以上	
平成27年	男	1,360	271		592	1,215	2,016	3,821	6,752	14,709			7	66,146
		92										35,311		
	女	1,031	224		570	1,239	2,737	4,501	4,977	8,790			7	61,100
		93										36,931		
平成28年	男	1,573	336		616	1,156	1,602	4,252	7,189	15,045			0	68,081
		14										36,298		
	女	1,241	204		617	1,152	2,769	4,289	4,707	8,802			0	60,481
		9										36,691		
平成29年	男	1,522	308		523	793	1,250	3,269	5,977	12,840	9,248	7,536	1,521	61,242
		26									16,429			
	女	1,189	234		427	905	2,527	3,759	4,215	7,363	6,966	8,999	3,453	56,167
		17									16,113			
平成30年	男	1,280	370		526	670	1,171	3,076	6,267	11,498	11,291	9,001	1,836	59,969
		12									12,971			
	女	1,207	283		487	902	2,630	3,784	4,317	7,153	8,066	11,018	4,219	56,952
		15									12,871			
平成31(令和元)年	男	1,007	229		367	674	951	2,465	5,094	9,774	12,087	9,816	2,126	53,264
		0									8,674			
	女	841	148		400	828	2,227	3,373	3,917	5,642	8,587	10,747	4,847	49,931
		1									8,373			
前年を100とする指数	男	74.4	69.8	100.6	81.2	80.1	81.3	85.0	81.3	85.0	93.2	93.2	90.0	88.8
	女	65.8	82.1	91.8	84.7	89.1	90.7	78.9	78.9	78.9	90.0	90.0	90.0	87.7
	計	70.3	75.7	95.5	83.6	85.1	85.1	82.7	82.7	82.7	91.6	91.6	91.6	88.3

※1 表中の下段数字は、「区分不可」と回答のあった医療機関分の合計。平成29年より70歳以上を細分化。

※2 () は各年における構成比。端数処理しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

疾病別輸血状況

(単位: U)

区分	悪性新生物	血液及び造血器	循環器系	消化器系	筋骨格系及び結合組織	腎尿路生殖器系	妊娠分娩	損傷、中毒及びその他の外因	その他の疾患	不詳	計
平成27年	613,362.0 (28.4%)	355,736.0 (16.5%)	266,737.0 (12.3%)	128,371.0 (5.9%)	21,893.0 (1.0%)	31,626.0 (1.5%)	10,787.0 (0.5%)	50,491.0 (2.3%)	219,407.0 (10.2%)	462,264.0 (21.4%)	2,160,674.0 (100%)
平成28年	650,012.0 (30.3%)	358,796.0 (16.7%)	247,921.0 (11.6%)	127,982.0 (6.0%)	22,485.0 (1.0%)	34,869.0 (1.6%)	12,901.0 (0.6%)	51,603.0 (2.4%)	232,034.0 (10.8%)	408,349.0 (19.0%)	2,146,952.0 (100%)
平成29年	660,865.0 (31.2%)	340,472.0 (16.1%)	272,138.0 (12.8%)	121,342.0 (5.7%)	19,912.0 (0.9%)	30,701.0 (1.5%)	9,889.0 (0.5%)	47,076.0 (2.2%)	244,193.0 (11.5%)	374,026.0 (17.6%)	2,120,614.0 (100%)
平成30年	630,412.0 (30.4%)	308,707.0 (14.9%)	236,675.0 (11.4%)	113,353.0 (5.5%)	23,486.0 (1.1%)	29,292.0 (1.4%)	10,273.0 (0.5%)	46,860.0 (2.3%)	227,853.0 (11.0%)	444,975.0 (21.5%)	2,071,886.0 (100%)
平成31(令和元)年	580,635.0 (29.7%)	315,072.0 (16.1%)	244,773.0 (12.5%)	104,133.0 (5.3%)	25,382.0 (1.3%)	30,610.0 (1.6%)	11,070.0 (0.6%)	44,386.0 (2.3%)	239,873.0 (12.3%)	359,220.2 (18.4%)	1,955,154.2 (100%)

※ () は各年における構成比。端数処理しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。

自己血輸血実施状況

輸血量(単位: U)

区分	貯血式液状保存		貯血式凍結保存		回収式		希釈式		合計	
	実施数	輸血量	実施数	輸血量	実施数	輸血量	実施数	輸血量	実施数	輸血量
平成27年	17,096 (67.3%)	41,784.7 (66.2%)	713 (2.8%)	1,582.3 (2.5%)	7,012 (27.6%)	18,256.3 (28.9%)	567 (2.2%)	1,488.0 (2.4%)	25,388 (100%)	63,111.3 (100%)
平成28年	14,304 (66.4%)	37,920.9 (66.1%)	451 (2.1%)	361.0 (0.6%)	6,361 (29.5%)	18,131.5 (31.6%)	437 (2.0%)	994.0 (1.7%)	21,553 (100%)	57,407.4 (100%)
平成29年	13,641 (64.7%)	34,306.2 (63.5%)	310 (1.5%)	636.0 (1.2%)	6,711 (31.8%)	17,894.5 (33.1%)	431 (2.0%)	1,178.0 (2.2%)	21,093 (100%)	54,014.7 (100%)
平成30年	12,288 (63.9%)	31,232.7 (60.4%)	260 (1.4%)	493.0 (1.0%)	6,315 (32.8%)	18,563.1 (35.9%)	375 (1.9%)	1,399.1 (2.7%)	19,238 (100%)	51,687.9 (100%)
平成31(令和元)年	10,348 (59.6%)	26,613.2 (54.1%)	192 (1.1%)	363.0 (0.7%)	6,330 (36.5%)	17,086.1 (34.8%)	494 (2.8%)	5,092.7 (10.4%)	17,364 (100%)	49,155.0 (100%)
前年を100とする指数	84.2	85.2	73.8	73.6	100.2	92.0	131.7	364.0	90.3	95.1

※ () は各年における構成比。

自己血輸血量

(単位: U)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31(令和元)年
輸血総量	65,955.3	67,750.2	63,958.1	64,675.4	66,115.3	63,111.3	57,407.4	54,014.7	51,687.9	49,155.0

診療科別自己血輸血実施状況

(単位: U)

区分	整形外科	脳神経外科	呼吸器外科	消化器外科	心臓血管外科	産科・婦人科	泌尿器科	歯科口腔外科	その他	不詳	計
平成27年	25,887.8 (41.0%)	1,793.0 (2.8%)	77.0 (0.1%)	549.7 (0.9%)	19,840.0 (31.4%)	7,631.0 (12.1%)	4,306.5 (6.8%)	786.8 (1.2%)	1,478.5 (2.3%)	761.0 (1.2%)	63,111.3 (100%)
平成28年	24,342.7 (42.4%)	1,889.5 (3.3%)	32.5 (0.1%)	701.8 (1.2%)	16,749.3 (29.2%)	7,316.6 (12.7%)	3,218.5 (5.6%)	783.0 (1.4%)	1,438.5 (2.5%)	935.0 (1.6%)	57,407.4 (100%)
平成29年	20,651.5 (38.2%)	1,951.0 (3.6%)	26.0 (0.0%)	467.9 (0.9%)	18,114.8 (33.5%)	6,762.4 (12.5%)	2,324.5 (4.3%)	805.0 (1.5%)	1,057.2 (2.0%)	1,854.4 (3.4%)	54,014.7 (100%)
平成30年	19,238.2 (37.2%)	1,695.0 (3.3%)	6.5 (0.0%)	361.6 (0.7%)	16,924.5 (32.7%)	6,858.3 (13.3%)	1,844.0 (3.6%)	1,247.0 (2.4%)	1,910.8 (3.7%)	1,602.0 (3.1%)	51,687.9 (100%)
平成31(令和元)年	16,624.2 (33.8%)	1,558.6 (3.2%)	4.0 (0.0%)	1,064.6 (2.2%)	19,778.4 (40.2%)	5,799.7 (11.8%)	1,606.2 (3.3%)	1,244.5 (2.5%)	1,244.8 (2.5%)	230.0 (0.5%)	49,155.0 (100%)

※ () は各年における構成比。端数処理しているため、合計と内訳の計は必ずしも一致しない。